

発



兵六館跡（富谷市）

掘



仙台城跡（仙台市）

令和6年度 宮城の発掘調査パネル展

一子沢遺跡（村田町）



調

北小松遺跡（大崎市）



査



発

多賀城跡（多賀城市）



掘

筒の池遺跡（栗原市）

令和6年度 宮城の発掘調査パネル展



陸奥国分寺跡（仙台市）

調



穀田十三塚（富谷市）

査

ごあいさつ

宮城県には、旧石器時代から明治時代まで約 6,200箇所
の遺跡があります。これらは私たちの祖先が残した貴重な
遺産であり、大切に保存し後世に伝えていくことが私たちの
責務と考えております。

県内では毎年、一年に約400件程度の発掘調査が県や各
市町村の教育委員会、大学などの教育機関によって行われ
ています。今回は令和6年度に行われた調査のなかで、特
に注目すべき8つの遺跡の成果についてご紹介します。

県教育委員会では、遺跡の保存と活用に全力をあげて取
り組んでおります。この機会に遺跡に親しんでいただき、地
域の遺跡や文化財保護への理解を深めていただくきっか
けになれば幸いです。

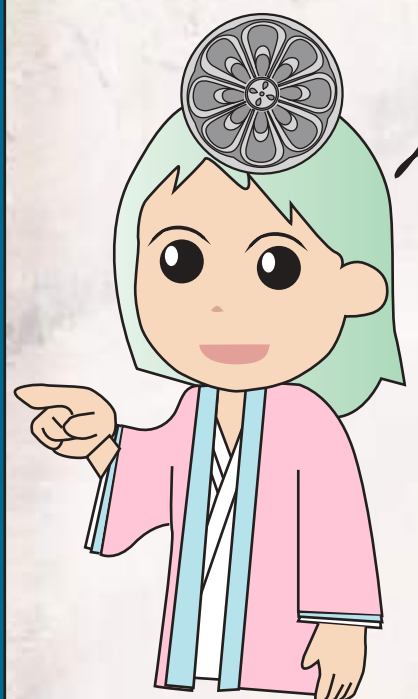
今回の展示にあたって快く御協力くださいました各教育
委員会・機関に対し、この場をお借りして厚くお礼申し上げ
ます。

宮城県教育庁文化財課

紹介する遺跡の位置と時代



外枠の色は、それぞれの時代の長さを表しているんだね！
こうしてみると、旧石器時代と縄文時代って、とても長いことがわかるね！



れんげもんちゃん

宮城県生まれの、瓦の妖精。
頭の軒丸瓦（蓮花文）がチャームポイント。

ちょうさいんさん

宮城県文化財課の職員。
れんげもんちゃんの疑問にバシバシ答えてくれる。

時代・年代と主な出来事

旧石器時代

- 約38,000年前 後期旧石器時代が始まる

①

縄文時代

- 約16,000年前 土器・弓矢が出現する
- 約5,000年前 三内丸山遺跡（青森市）で集落が営まれる
- 約4,000年前 東北部で環状列石が多くつくられる

②

弥生時代

- 約2,400年前 東北地方で米作りが始まる

古墳時代

- 400年頃 豪族が盛んに古墳を造る

③

飛鳥時代

- 607年 推古天皇、小野妹子を隋に遣わす（遣隋使）
- 645年 大化の改新

奈良時代

- 710年 平城京（奈良市）に都を移す
- 724年 多賀城が創建される
- 741年 諸国に国分寺の建立が命じられる
- 752年 東大寺の大仏が完成する
- 780年 蝦夷の反乱で多賀城が火災にあう

④

⑤

平安時代

- 794年 平安京（京都市）に都を移す
- 869年 貞観大地震で多賀城が大きな被害を受ける
- 894年 遣唐使の派遣が停止される
- 1167年 平清盛が太政大臣となる

鎌倉時代

- 1192年 源頼朝が征夷大将軍になる
- 1274・1281年 文永・弘安の役（元寇）が起こる

室町時代

- 1338年 足利尊氏が室町幕府を開く
- 1467年 応仁の乱が起こる

⑥

安土桃山時代

- 1590年 豊臣秀吉が天下を統一する
- 1600年 仙台城の築城が始まる

江戸時代

- 1603年 徳川家康が江戸幕府を開く
- 1611年 慶長三陸地震津波で仙台平野が大きな被害を受ける

⑦

⑧

明治時代

- 1868年 明治維新
- 1876年 明治天皇が東北を巡幸する